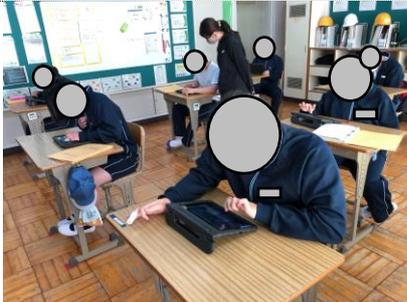


わくわくドキドキタブレット 実践報告書

高等部2年	教科等:	生活単元	単元計画
実践報告テーマ(簡潔に)			第1時:2学期を振り返ろう 第2時:動画を作ろう①(Clipsの使い方) 第3時:動画を作ろう②(動画作成) 第4時:みんなの動画を見て2学期を振り返ろう
Clipsを使い2学期の写真にナレーションをつける形で、学期のまとめを行う。生徒それぞれの感性や思いを引き出す。自分の持っているものを表現させる。			
単元名	2学期のまとめをしよう		
実践のねらい (簡条書き)	・2学期の活動について振り返ることができる ・自分の言葉や文字で、感想や思いを表現することができる。		
授業の展開(簡潔に) ※動画教材やICTを活用した部分には「★」印をつける			
導入	・2学期の活動について生徒に発問し振り返る ・2学期の写真を見て学習活動を振り返る ★学年のClassroomで個別に写真を課題として送り、生徒が写真の一覧をiPadで確認する。		
展開	★Clipsでの動画作成の基礎について、モニターに見本を提示しながら生徒と一緒に取り組む。 ★生徒が思い出に残った活動の写真を選び、Clipsでナレーションや好きな音楽、エフェクトをつける。 ★出来上がった動画を書き出し、生徒がAirDropでTIに送る。		
まとめ	★生徒の動画をGoogle driveに保存しリンクを取得し、QRコードを作成する。 ・QRコードを掲示し生徒が自由にQRコードを読み取って、お互いの動画を鑑賞する。 ・感想を伝え合ったり、2学期の活動を振り返ったりする。		
動画教材やICTの活用のポイント(効果と児童生徒の反応)			
【写真】	【ポイント解説】		
	・基礎的な操作の仕方(写真にコメントを音声で録音する) ・エフェクトでスタンプや吹き出しを入れる ・好きな音声や、動画の開始と終了のアニメーションを入れる。 ※教師は、操作の支援はするが、内容については、基本的には生徒の感性を優先する。 ・生徒からは、「〇〇な感じにしたい」など、たくさんのアイデアや質問が出ていた。また、生徒が操作を教え合う様子も見られた。		
	・QRコードで、他の生徒の作成した動画を見ることができるようにした。 ・お互いの動画を見て感想を伝え合っていた。 ・教育情報ネットワークのアカウントを持っている人以外は動画にアクセスできない設定にしてあるので、セキュリティや個人情報の保護にも配慮した。 実際には生徒が作成した動画📺		
実践報告のまとめ			
・これまでは、教師主体で学期の振り返りを行っていたが、生徒自身が写真を選び、その写真に感想などつけ動画にすることで、生徒それぞれの感性や視点で学期を振り返ることができた。また、動画を互いに見合うことで、感想を伝え合ったり、「〇〇の時〇〇だったよねー」など生徒同士で振り返ったりするなど、対話的な学びへと繋がったと考える。			